

# 私たちの活動を紹介します

若桜町

## 若桜駅を元気にする会

<会長> <sup>たんまつ</sup>丹松 <sup>まさのぶ</sup>正信さん  
<事務局> 若桜町ふるさと創生課  
(0858) 82-2231

<設立年> 平成 23 年 1 月  
<会員数> 24 名 (令和 4 年 1 月現在)



花植え作業風景。会員が手を止めて列車に手を振ります。

### 「若桜駅 SL 保存会」から生まれた活動

本会は若桜駅に SL を誘致して観光振興を図ることを目的とした「若桜駅 SL 保存会」を前身団体として、若桜駅と地域の発展を目指した次の活動を展開しています。

- ・魅力ある若桜駅周辺を創造するための沿線美化活動等
- ・活気ある若桜駅と若桜町を創出するための調査研究として視察研修や学習会の実施及び日本鉄道保存協会への加入

### 先人の思いを引き継いで

若桜鉄道は昭和 5 年に国鉄（日本国有鉄道）若桜線として開業し、地域交通の重要な役目を担ってきました。赤字により若桜線が廃止されかけたとき、沿線住民の皆さんが存続運動を繰り広げた結果、第三セクター鉄道として今日も存続しています。このように若桜線を守ってきた先人たちの思いを大切に、これからも地域とともに若桜駅を元気にしていきたいと考えています。

### 自分たちの活動が実を結んだ喜び



若桜駅構内の SL

前身の「若桜駅 SL 保存会」当時に若桜駅に SL を誘致され、さらに本会が SL に牽かせる客車誘致のお手伝いをしてきました。その SL を用いて平成 27 年 4 月に行われた SL 走行社会実験では、経済波及効果 1,805 万円、集客 1 万 3,468 人という成果があり、沿線

が大勢の人で賑わった光景をよく覚えています。「鉄道イベントでこれほど多くの人を呼び込めるんだ」と、改めて実感した瞬間でした。

このほか、活動してよかったことの一つとして本会が会員となっている日本鉄道保存協会の協力もあって、開業以来の姿を留める駅舎など 23 もの施設が国の登録有形文化財として登録され、若桜鉄道が地域観光の大きな目玉となっています。また、美化活動によって春先には沿線が美しい花で彩られます。鉄道を通じた地域の活性化に微力ながら貢献できるのが大きな喜びです。

### 地域に根差し、広がる活動へ

若桜鉄道には活性化団体がいくつもあります。今後はこれらの団体と交流しながら、沿線全体でさらに盛り上がっていくように頑張っていきたいと思います。また、鉄道活性化のともじびを絶やさないためにも、私たちが行ってきた活動を次の世代に引き継いでいきたいと願っています。

今は地域の方が会員となっていますが、今後は地域外の方にも参加していただき、活動の輪を広げていきたいと思っています。ご連絡をお待ちしています。



作業を終えて記念写真。お疲れさまでした！